

大曲皮膚科ニュース

2006年2月15日号

子供のアトピー性皮膚炎によく効く漢方は？

前号でも書きましたようにアトピー性皮膚炎の多くは、ステロイド外用剤や保湿剤などのオーソドックスな治療が有効です。特にお子さんのアトピー性皮膚炎は、治療に反応しやすいのでまずこれらの付け薬で治療します。それでも長く続きそうな時に、付け薬に漢方薬を加えるとよく効くことがあります。アトピーのお子さんに使われる漢方薬もしっしんの特徴や体質に合わせて使うことによって良い効果が出ます。

☆よく使われる処方は？☆

- ・ 小建中湯（しょうけんちゅうとう）。元気や体力がない子に使われます。子ども向きに水飴粉末が入っており、甘くて美味しいのでそのまま水に溶かして飲ませて下さい。
- ・ 補中益気湯（ほちゅうえっきとう）。やはり元気や体力がなく、少食の子に使われます。
- ・ 黄耆建中湯（おうぎけんちゅうとう）。やはり元気や体力がなく、汗をかきやすい子に使われます。
- ・ 抑肝散（よくかんさん）。かんしゃくを起こしやすく、夜泣きする子に使われます。
- ・ 抑肝散加陳皮半夏（よくかんさんかちんぴはんげ）。やはりかんしゃくや夜泣きして、少食の子に使われます。
- ・ 柴胡桂枝湯（さいこけいしとう）。腹診をするとみずおちに近いおなかの筋肉が突っ張っている時に使われます。

☆子供に漢方薬を飲ませる工夫とは？☆

漢方エキス剤は、ぬるめのお湯に溶かして飲みます。苦くて飲みにくい薬は、それほど多いわけではありませんが、砂糖やハチミツを混ぜてもよいです。少量のお湯やハチミツなどでペースト状にしたものをスプーンで、頬の内側につける方法も試みます。粉ミルクに溶かすとミルク嫌いになる可能性もありお勧めしません。漢方薬の服用は、食前や食間が基本とされていますが、食後でもとにかく飲ませることが大切です。

☆アトピー患者さんは暑がり？ 寒がり？☆

アトピー患者さんの多くが、皮膚温を測ると皮膚に問題がない人に比べて0.5-1度高いです。また、快適に感じる室温と気温の範囲が狭く、いわゆる暑がりなのに寒がりでもあります。ふとんを掛けて寝せても、すぐに布団をはいで、手足先が冷たくなっていることが多いです。これは、ふとんの中で皮膚温が上がると、低温で麻痺していた皮膚の感覚神経が働き始めて、かゆみが出る皮膚を低温下に維持し、かゆみが出ないように安眠しようとしているのです。しっしんのある赤い皮膚では、血管が開いているので皮膚で血液が冷たくなり、脳の体温調節をするところが、血液の異常な温度低下に対して体温上昇反射を起こします。実際、体温は低くないために、今度は逆に暑く感じられるので、常に暑がりなのに寒がりの状態が続くのです。

☆アトピー患者さんは汗かき？☆

アトピーの皮膚は、表面の壊れたバリアから、皮膚の水分の蒸発が多く、また、赤いしっしんでは、血液の流量が多いので、皮膚温が高いために、だらだらした汗は少ないのですが、知らずに皮膚から蒸発している水分（不感蒸泄）が多いのです。そのため、よく喉が渇き、便が硬くなる傾向があり、布団上げると床がしめっていたり、布団の中が高温多湿になっており、水蒸気で皮膚表面が潤っているため、布団から出ると急に乾燥して、表面の細胞が、強く収縮してひび割れたり、はがれるためにかゆくなるのです。かゆいので、アトピーのお子さんが、なかなか布団から出ようとしなかったことがあるのです。

☆アトピー患者さんに適した衣服・寝具・パジャマとは？☆

薄い絹の下着は、すぐに暖まりすぐに冷えるので熱がこもらず、しかも水分を貯留しない生地です。外出時には常に暖かい上着を持参し寒く感じたらすぐに着ることが勧められます。皮膚に問題のない人には、通常の高さの木綿の肌着はよく汗を吸うので快適ですが、アトピー患者さんにみられる大量の不感蒸泄を肌着が吸い込んで気化熱を奪うために重ね着をす

るほど大量の水分を抱え込んで寒がることとなります。



水蒸気をためない軽いふとんでダニ対策として水洗い出来る繊維が望ましいのでポリエステル素材がお勧めです。パジャマも絹が良く、下着は付けないほうが良いようです。

大曲皮フ科 住所：〒061-1272 北広島市大曲末広 1 丁目 2-1 (セリオ 1F)

電話：011-376-2000
長 梅津 修

記：院